



### 自信・夢・誇り

教育長職務代理人  
橋本捷一郎

平昌五輪で金メダルを獲得したスピードスケートの小平奈緒選手は、「ソチ五輪は金メダルを取ると口にしメダルを逸しました。今回は0.1秒でも速い自分を五輪の舞台上に上げたいとひたすら滑りを磨きました」と語っていました。

小平選手のたゆまぬ努力は「自信・夢・誇り」の源泉であることを身をもって示してくれました。

ところで、2030年を生きる子どもたちを育むための新しい学びとして、今、「主体的・対話的で深い学び」が提唱されています。この学びは結果主義ではなく、子どもたちひとりひとりを大切に努力の課程を尊重したものになっています。

「子どもたちの将来」を共に願う地域の方々、保護者、家族、そして先生方が一体となり、子どもたちを「おらが学校」で育みたいものです。

「できないことが恥ずかしいのではなく、やらないことが恥ずかしいです」を心に留めたいものです。



### 「笑顔」

教育委員  
池坂めぐみ

自宅近くの公園で子ども達が賑やかに遊ぶ声が響いています。無邪気に楽しそうに走り回る姿に心がなごみます。

昨今、子ども達の遊び場が少なくなったり、世の中の状況の移り変わりでのこのような姿がみられることが少なくなってきたはいないでしょうか。

子ども達の笑顔は周囲の人達をなごませ幸せな気持ちにしてくれると私は思います。

テレビや新聞などをみていると、いじめや虐待など悲しいニュースがたびたびみられます。被害にあった子ども達の姿を想像すると心が痛みます。決してあってはならないことです。

人が幸せに生きていくためにはどうすれば良いのか…人はきっと一人では生きていけません。たくさんの人と関わりを持ち、その中で自分がどう生きたいか、どう生きていくべきかを考え悩みます。時にはどうにもならなくなることもあると思います。しかし、そんな時でも負けない「生きる力」を持ち続けたいものです。子どもだけに限らず一生涯に…。



### 安心・安全

教育委員  
中村良廣

木々の新芽が、目にまぶしく映る頃、学校にあっては新入生を迎え、はつらつとした空気が漂っています。その様子を眺めると、こちらまでもわくわくしてきます。

この気持ちをいつまでも感じていたいのですが、月日が経つに従い変わってきます。変わらないと、またいけないのですが、心配ごとが増えてきます。いじめはないだろうか、仲良くみんな学校生活を送っているだろうか。保護者の方々にとっても心配なことが多いかと思えます。信頼される学校づくりとは、この保護者に余計な心配をかけさせないことではないでしょうか。

学校にまかせておけば安心だと、地域・保護者に思ってもらえる学校にしていかなければなりません。安心・安全なまちづくりとの掛け声があります。なりより大切なことと思えます。平凡すぎて、面白くない、刺激がないといわれても、保護者にはこれが一番だと思います。われわれ住民も協力して、安心・安全な学校づくりに努めたいと思えます。



### なんで勉強するの？

教育委員  
志水 矛

「なぜ勉強しないといけないの。」

「大人になって、こんな公式とか年表とか使うことあるの？日常生活の中で役に立つのかな。」

学習内容が進んで学ぶことが増えてくると、必ずといっていい程子どもたちが投げかけてきます。

勉強を知識の詰め込みだと思ってしまったら、面白くない苦しみとなってしまいうでしょう。知識が直接役に立つこともあれば、そうでない時もあります。勉強により学ぶ過程で手に入れた能力（思考力・判断力・理解力・表現力・持続力・応用発展力等）が生きる力を養うのです。

社会に出て大きな困難にぶつかったとしても、巾広い能力が養われていれば克服することができます。経験したことがない問題に直面したとしても、多方面からその問題を捉えて解決方法を編み出していく強い力につながっていくのです。

そしてその勉強は、子どもたちだけでなく私にとっても大切です。いくつになっても「一生勉強」。

# すくすく のびのび いきいき

平成30年5月 第21号 発行：赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857



## 学習指導要領とコミュニティ・スクール

教育長 尾上慶昌

新学習指導要領（幼稚園30年度・小学校32年度・中学校33年度の順次実施）では「社会に開かれた教育課程」が目標とされ、「チーム学校」として教師の共働性をもとより、学校と地域が一体となった地域ぐるみの教育体制の再構築と推進体制づくりが重要とされています。学校と地域との連携の名のもとに、学校に協力を求めるだけの時代は終わり、多忙化する学校を地域で支援し、連携を深めることで子供たちにとってより良い学校づくりを支えるという双方向性が重要になってきます。具体的には、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）につなげていきます。

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

コミュニティ・スクールは、2000（平成12）年に出された政府の教育改革国民会議の報告を基に創設された制度で、04（同16）年9月からスタートしました。コミュニティ・スクールに置かれる「学校運営協議会」は、保護者・地域住民・教員らで成り、学校運営の基本方針などを承認します。当初は、教員人事について都道府県教委に具申できたり学校の方針を自由に変更したりするなどの権限が与えられており、学校現場を混乱させる制度であるとして反発を受けたために全く普及しませんでした。

実際には、保護者・地域住民・教員が対等の立場で学校運営に当たる英国の学校理事会制度などをモデルにした仕組みでしたが、指定を受けた学校を管轄する教育委員会のなかには、学校を監視するシステムといった誤解があったことも事実です。しかし皮肉なことに、地域、保護者の言うことを全部聞き

入れることは事実上不可能であり、学校運営協議会に二の足を踏んだのは、学校だけでなく、保護者や地域住民も同じでした。このため、大きな権限を持つ学校運営協議会を置いたモデル的コミュニティ・スクールは長続きせず、現在は保護者や地域住民らによる「学校応援団」的な組織として学校運営協議会を位置づけているところがほとんどを占めています。

保護者や地域住民が緩やかに協力して学校を支えていくというこれからのコミュニティ・スクールのスタイルは「地域と共にある学校」を強く印象づけることとなり、東日本大震災で地域と学校の関係が改めて見直されたことから、地域独自の学校コミュニティを推進する地方自治体が急増することになったと言われています。コミュニティ・スクールには、市民と学校が互いの立場を尊重しながら学校運営を行う成熟市民社会型システム、地域による「学校応援団」的な役割など、さまざまな要素が入り混じっています。赤穂市では、以前より「特色ある学校づくり」に取り組んでおり、既にコミュニティ・スクールとしての取組を始めた学校もあります。今後は、日本のコミュニティ・スクールの内容がどのように変化していくのか見極めながら、赤穂市独自のコミュニティ・スクールの推進していくこととなります。

### 平成30年度赤穂教育プラン

次ページの「赤穂教育プラン」は、平成23年度に策定し、平成27年度に見直しを行った赤穂市教育振興基本計画の施策を実施するために今年度行う取組です。

教育プランは施策や事業の内容をより具体化し、相互の関連とつながりを視覚的に表現したもので、市内の教育機関に掲示し、教育の目標としています。



[赤穂市子育てスローガン]

すくすく(乳児期)

のびのび(幼児期)

いきいき(少年期)

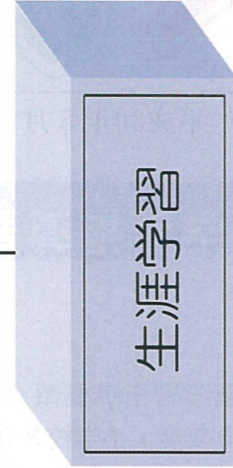
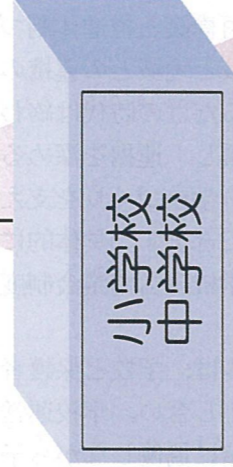
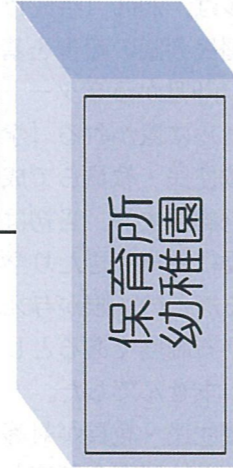
キャリア教育の推進

生涯学習の推進

基本理念

“あすの赤穂”をになう
こころ豊かな人づくり
～夢を育む教育をめざして～

郷土の自然・歴史・文化に学び、生涯にわたり夢を育むことができる教育、人づくりを推進する。
そのためには、「生きる力」を育成するための教育環境の整備を進めるとともに、個性や能力を発揮できる夢のある生涯学習社会をめざす。



《学校園教育の充実》

- 【小学校・中学校】
(1) 「確かな学力」を育成するため「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業の創造
(2) 地域とともにある「コミュニティ・スクール」の促進
(3) 「豊かな心」を育む道徳教育・人権教育の充実
(4) 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた、きめ細かな特別支援教育の充実
(5) いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応を図る児童生徒理解に基づく生徒指導の充実
(6) 適切に判断し、命を守り抜く力を育成する安全・防災教育の充実
(7) 校種間の連携による円滑な接続と系統性を重視した指導の充実
(8) 「健やかな体」の育成をめざし、健康教育の充実と体力・運動能力の向上
(9) グローバル化に対応した国際理解・外国語・伝統文化に関する教育の推進
(10) 学校業務改善・教職員の勤務時間適正化の推進による児童生徒と向き合う時間の確保

《給食事業の充実と適正運営》

- (1) 安全な作業環境整備及び衛生管理強化のために、給食センター施設整備工事等を実施
(2) PEN食器(飯椀)の導入(2年計画の2年目)
(3) 円滑な給食業務を推進するために、給食配送用自動車の更新
(4) 給食施設設備の日常点検と薬剤師による定期点検の実施
(5) 食中毒及び異物混入防止対策として飛翔昆虫対策等を実施し、安全管理を徹底
(6) 地産地消の推進として赤穂産産・地場産産を5回実施
(7) 赤穂産の米粉を使った米粉パンを6回実施
(8) 脱脂粉乳を使わないパンの提供
(9) 警報発令時対応、アレルギー対応等について指導課・学校園との連絡調整の強化

《生涯スポーツの普及・振興》

- (1) 市民の健康づくりのための市民総合体育祭やラジオ体操教室、囲碁ボール大会などのコミュニティスポーツ大会の実施
(2) 忠臣蔵旗少年剣道大会や各種目協会の交流大会等を通じた北海道砂川市や熊本県山鹿市などとの友好親善都市スポーツ交流の実施
(3) 体育の日の日スポーツイベントや少年野球・中学野球・高校野球の親善試合などスポーツ先進都市推進事業とスポーツを機軸としたスポーツ先進都市推進事業の実施
(4) 体育協会やスポーツ少年団、スポーツクラブ21などの組織活性化と関西福祉大学・赤穂高等学校との連携・協力による団体の育成強化
(5) 赤穂シニアマラソン大会等を通じて、赤穂の魅力と活気あふれる忠臣蔵のふるさと播州赤穂を全国に発信
(6) 忠臣蔵旗少年剣道大会(第30回記念大会)や赤穂義士杯青少年柔道大会など広域大会の実施
(7) 安全で快適な施設の利用促進と利便性を向上するため、市民総合体育館の非構造部材耐震対策補強工事の実施及びスポーツ施設整備
(8) スポーツ先進都市の実現に向けた赤穂市スポーツ推進計画に掲げる施策の推進

【幼稚園・保育所】

- (1) 主体的・意欲的に活動する保育内容の充実
(2) 幼稚園教育要領・保育所保育指針実施に向けた研修と教職員の資質向上
(3) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の明確化と小学校との連携教育の推進
(4) 人権教育を基盤とした園所経営の構築
(5) 特別支援教育指導補助員と担任の連携強化と研修の充実(幼稚園)
(6) 子育てに関する情報の発信や子育て相談等、地域とともにある保育の実施(保育所)
(7) 家庭と連携した基本的生活習慣の確立
(8) 保育士、幼稚園教諭の人事交流と3歳児保育研修等の実施
(9) 保育士・幼稚園教諭の人材確保に向けた研修会の実施
(10) 子ども子育て支援制度における事業計画の遂行

《図書館事業の充実と適正運営》

- (1) 図書整備の充実のため図書館蔵書を計画的購入
(2) 読書活動の推進のため歴史文学講座、絵本講座、朗読講座等の実施
(3) 新着図書案内、話題の本・特集コーナー・ふるさと情報コーナー設置による図書館情報の提供
(4) 周辺地区を対象としたブック宅配サービスの利用促進のため、PRを実施
(5) 電子図書館サービスの充実のため電子書籍の計画的購入と地域資料の電子書籍化の推進
(6) 読書通帳による子ども読書活動の推進とブックスタート(絵本との出会い)事業の継続推進
(7) 播磨圏域連携中核都市圏形成の連携協約に係る図書館相互利用の実施及び促進

《地域文化の顕彰・整備》

- (1) 赤穂城跡の二之丸石垣修理等及び土地買い上げによる史跡整備の推進
(2) 歴史文化基本構想の推進
(3) 伝統文化の調査・保存の推進
(4) 有年遺跡公園等文化財の施設整備推進
(5) 民間宅地開発等に伴う発掘調査の実施、調査報告書の刊行、出土遺物の適正管理
(6) 田淵氏庭園・坂越の船祭祭礼用和船等の指定文化財の保存・整備推進
(7) 文化財資料のデジタル化・重要遺物レプリカ制作等設置による文化財資料の充実整備
(8) 「文化財をたずねて」等の刊行、文化財説明看板等ホームページによる情報発信、文化財保護連絡員活動による普及啓蒙を毎月実施
(9) 赤穂城跡、有年遺跡公園、旧坂越浦会所の施設管理と公開実施
(10) 有年考古館における特別展・講演会等の実施
(11) 「図説赤穂市史」の編集、市史資料集シリーズの編集・発行による市史等編さん事業の推進
(13) 忠臣蔵浮世絵データベースの運用開始

《施設・設備の充実 生涯学習の充実》

- (1) 小学校(赤穂小、坂越小)、中学校(赤穂西中)の大規模改修事業による教育環境の向上
(2) 小中学校の安全対策を図るために施設整備を実施(プール改修)
(3) デジタル教材やICT機器を効果的に活用した情報教育の推進
(4) 有年アフタースクールの新設
(5) 文化施設の施設整備と資料の収集(利用環境の快適性向上及び海洋科学館リニューアルの資料収集)
(6) 3歳児保育施設等整備の実施
(7) 市民会館関係
(7) 文化団体の支援や美術展応募者数の増加促進
(8) 市民会館施設整備の実施
(9) 高年齢者大学の充実と市民のニーズに対応した魅力ある講座・教室の実施
(10) 公民館施設整備の実施

PDCAサイクル (plan-do-check-action)

学校園所・家庭・地域の連携協力

文化の権創造人の